

国指定重要無形民俗文化財 六郷のカマクラ

国の重要無形民俗文化財に指定されている「六郷のカマクラ」が
2月11日から15日にわたって開催されました。

11日の天筆書きから15日の竹うちまでさまざまな行事が行われ、
町内外から観光客が集まり町中が活気で満ち溢れました。



▲各町内会では、男衆によって威勢よく餅つきが行われました。



▲児童たちも木貝吹きに挑戦していました。

雪宮 鳥追い小屋 コンクール 審査結果

各町内会がそれぞれ趣向を凝らして作った雪宮・鳥追い小屋が『六郷のカマクラ』に訪れた多くの観光客の目を楽しませました。14日に行われた審査の結果、今年は琴平町内会の雪宮・鳥追い小屋が最優秀賞を受賞しました。

- 【最優秀賞】 琴平町内会
- 【優秀賞】 本道町町内会、新町町内会
- 【努力賞】 西高方町町内会、大町町内会、赤城町内会、東高方町町内会、米町町内会



■最優秀賞を受賞した琴平町内会の雪宮



- ❶名水市場湧太郎や中央行政センター近くの鳥追い小屋では、甘酒サービスや昔語りが行われ、町内外からの観光客をもてなしました。
- ❷中央ふれあい館では、全国から寄せられた願い事を、六郷のカマクラを考える会のメンバーや六郷高校書道部が代書しました。
- ❸名水市場湧太郎では天筆書き体験が行われ、観光客たちが思い思いに願い事を書きました。



▲枝に餅を付け「まゆ玉」を作る町内会の皆さん。稲穂をかたどって豊作を祈願するものです。



▲天筆焼き。たくさんの人々の願いが込められた天筆が、夜空に舞い上がりました。

◀天筆焼き後に繰り広げられた竹うちの3回戦。今年は熱戦の末、南軍が勝利しました。

▼竹うち会場では花火が上がり、夜空に彩りを添えました。

